

食品安全委員会の業務

リスク評価

食品に含まれる微生物や化学物質が人の健康に与えるリスクを、科学的知見に基づいて評価しています。主にリスク管理機関からの要請を受けて行います。

研究・調査

リスク評価を行うために必要なデータや情報を得るための研究・調査を実施しています。

《食品健康影響評価技術研究》

リスク評価やそのガイドライン策定などに必要な知見を得るための研究

募集形態 ▶ 公募型委託研究

募集開始時期 ▶ 9月頃

《食品安全確保総合調査》

リスク評価等を行うために必要な情報とデータの収集・整理・解析等

募集形態 ▶ 入札による委託調査

募集開始時期 ▶ 随時

リスクコミュニケーション

食品の安全性に関する科学的知識の理解をより一層促進するため、意見交換や情報交換を行っています。
SNS等による情報発信も行っています。

国内外の情報の収集・発信

国内外の情報を収集して整理・分析・データベース化し、リスク管理機関と共有するとともに、「食品安全関係情報」としてウェブサイトで公開しています。

オンラインジャーナル「Food Safety」を刊行し、ヒトの健康に関わる食品安全分野の科学技術情報を発信しています。PubMedやJ-Stageに掲載されています。

国際協調

リスク評価の手法や個別の課題について、定期会合やシンポジウム等を通じて情報交換・意見交換を行い、海外の関係機関と連携強化を図っています。